

富士大学研究者情報

経済学部経営情報学科

准教授

堀 圭介

ほり けいすけ

研究者基本情報

生 年	昭和51（1976）年
最終学歴	一橋大学大学院商学研究科博士後期課程単位取得退学
取得学位	修士（商学）
学位取得年月	平成14（2002）年3月
出身地	熊本県
専門分野	経営管理論、人的資源管理論
担当講義	人的資源管理特論，経営管理論，サービス経営論，演習，他
所属学会	日本経営学会，日本労務学会，人材育成学会
長期研究テーマ	熟練技能の移転可能性と変容
短期研究テーマ	酒造労働における熟練の変容，化学メーカーにおける高機能繊維の開発プロセス
1年以内に発表予定の研究業績	Opportunistic Behavior in Apprenticeship: The Case of the Sake Brewery Industry

研究業績（2017年10月末日現在）

【著書】

1	『南部杜氏協会北上支部八十八年史』（共）南部杜氏協会北上支部，2009年.
---	---------------------------------------

【論文】

1	Keisuke Hori, Yusuke Hoshino, Hiroshi Shimizu “Which Do You Prefer, Artisanal or Laboratory Made?: Quantification in Traditional Japanese Sake Brewing”, <i>Hitotsubashi Journal of Commerce and Management</i> , Vol.51, No.1, 2017, pp.1-16.
2	「雇用形態の変化に伴う熟練技能獲得プロセスの変容」(単)日本経営学会編『日本のものづくり経営パラダイムを超えて(経営学論集)』千倉書房，2015年，(18)1-(18)2.
3	Keisuke Hori, Yusuke Hoshino, Hiroshi Shimizu “Vectran: Development of High-Functionality Fiber and its Applications at Kuraray Co., Ltd.”, <i>IIR Working Paper (WP#14-06)</i> , 2014, pp.1-42.
4	「熟達化のプロセス－酒蔵の事例から」(単)『富士大学紀要』第46巻第1号，2013年，37 - 43頁.
5	「協業のための熟練と『阿吽の呼吸』」(単)村田和彦編『企業社会と市民生活』中央経済社，2010年，147-169頁.
6	「酒造業における労働と熟練」(単)『富士大学紀要』第42巻第1号，2009年，95-112頁.

7	「『実践共同体』概念についての予備的考察」（単）『富士大学紀要』第39巻第2号，2007年，29 - 35頁.
8	「『知識』と熟練労働についての考察」（単）『富士大学紀要』第39巻第1号，2006年，91 - 103頁.
9	「経営管理の対象と課題についての考察」（単）『一橋研究』 2006年1月号，2006年，1-15頁.
10	「企業組織における『知識』に関する一考察」（単）『一橋論叢』 第133巻第5号，2005年，547-566頁.

【その他の執筆】

1	「素材企業における用途開発マネジメントに関する予備的考察」（共）『富士大学紀要』第47巻第2号，2015年，49-63頁.
2	「大正期の東北酒造業における新醸造法の普及」『富士大学紀要』第44巻第1号，2011年，87-98頁.
3	「大手酒造メーカーにおける分業と協業」『研究年報』（富士大学地域経済文化研究所）第18号，2010年，40-45頁.
4	「まちづくりに必要なものは何か—豊後高田市と高山市の例に学ぶ」（共）『星辰』第74号，2009年，21-25頁.
5	「『相互扶助』理念に基づく人材育成」関満博編著『信用金庫の地域貢献』新評論社，2008年，48-64頁.
6	「『花巻 夢・企業家塾』の展開」『地域開発』第524号，日本地域開発センター，2008年，7 - 11頁.
7	「『コミュニティビジネス』に関する調査研究報告書」『研究年報』（富士大学地域経済文化研究所）第16号，2008年，13-16頁，33-36頁.
8	「杜氏の斡旋方法について」『富士大学紀要』第40巻第2号，2007年，53 - 57頁.
9	「南部杜氏協会会員の現状分析」『富士大学紀要』第40巻第1号，2007年，95 - 101頁.

【学会発表】

1	Keisuke Hori, Hiroshi Shimizu, Yusuke Hoshino “Opportunistic Behavior in Apprenticeship: The Case of the Sake Brewery Industry” 16th International Joseph A. Schumpeter Society Conference, Montreal, Canada, July 2016.
2	Keisuke Hori, Hiroshi Shimizu, Yusuke Hoshino “Which Would You Prefer, Artisanal or Laboratory Made?: How Quantification Came into the Sake Brewery Industry” 6th Asia-Pacific Innovation Conference, Hangzhou, China, November 2015.
3	Yusuke Hoshino, Hiroshi Shimizu, Keisuke Hori “Ownership Structure and International Technology Transfer” 5th Asia Pacific Innovation Conference, Sydney, Australia, November 2014.
4	「雇用形態の変化に伴う熟練技能獲得プロセスの変容—酒蔵の事例から—」（単）日本経営学会第88回大会（於国土舘大学），2014年9月4日.
5	「逸脱行動を通じた熟達化—酒蔵の事例から—」（単）日本経営学会東北部会（於富士大学），2014年3月20日.

【内外における公開講座等の講師】

1	「企業とは何か」花巻市民セミナー，2016年9月.
2	「酒造労働における熟練と知識」岡山大学大学院社会文化科学研究科主催，2015年1月.
3	「北上市の酒造業の歴史」北上市民セミナー，2013年11月.
4	「職人は何から学んできたか－南部杜氏の事例から」花巻市民セミナー，2013年10月.
5	「キャリアについて考える」いわて高等教育コンソーシアム主催，2011年11月.
6	「仕事の中の学び」いわて高等教育コンソーシアム主催，2010年12月.
7	「『キャリア』と『大学での勉強』」いわて高等教育コンソーシアム主催，2010年11月.
8	「地域と大学の連携」花巻市青年会議所主催，2009年9月.
9	「地元金融機関による地域貢献活動」花巻市民セミナー，2008年10月.
10	「まちづくりに必要なものは何か－豊後高田市と高山市の例に学ぶ」いわて五大学共同シンポジウム，2008年12月.
2	「花巻市における起業支援の現状」花巻市民セミナー，2007年10月.
3	「ものづくりにおける経営学入門」花巻市技術振興会主催，2007年10月.

【社会的活動】

1	花巻市新事業創出基盤施設運営委員会委員，2013年－現在.
2	花巻市総合計画市民会議コーディネーター，2012－2013年.
3	花巻市花南地区まちづくり基本計画コミュニティ会議コーディネーター，2008年.
4	花巻市産業支援アドバイザー，2007年－現在.